

主な仕様

テレビ

受信方式	NTSC方式
受信チャンネル	VHF 1-12チャンネル UHF 13-62チャンネル
アンテナ端子	VHF/UHF 75Ω F型コネクター

	ブラウン管*	画面寸法(幅×高さ、対角径)
KV-14GP3	トリニトロン90度偏向14型	27.4×20.7、33.7cm
KV-21GP3	トリニトロン100度偏向21型	40.5×30.4、50.6cm

*このテレビの型は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。

スピーカー	5×9cm 楕円
音声出力	実用最大(EIAJ) : 1.0W
ビデオ1、2入力端子	映像入力: ピンジャック、1Vp-p、75Ω、不平衡、同期負 音声入力: ピンジャック、500mVrms、インピーダンス47kΩ

イヤホン端子	ミニジャック 負荷インピーダンス8Ω以上
電源	AC100V、50/60Hz

	消費電力	年間消費電力量**
KV-14GP3	57W	83kWh/年
KV-21GP3	78W	112kWh/年

(リモコン待機時 0.9W)

**年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。

	最大外形寸法(幅×高さ×奥行き)	質量
KV-14GP3	373×346×412 mm	10.6kg
KV-21GP3	516×464×478 mm	21.1kg

付属品	リモートコンマナー RM-J205 (1)
	単3形乾電池 (2)
	アンテナコネクター (1)
	取扱説明書 (1)
	安全のために ソニーご相談窓口のご案内 (1)
	保証書 (1)
	安全点検のおすすめ (1)

別売りアクセサリ

イヤホン	ME-L93D
テレビスタンド	SU-16T、SU-16X2 (KV-14GP3用) SU-21V (KV-21GP3用)

接続ケーブルなど 「アンテナと電源をつなぐ」をご覧ください。

- このテレビは日本国内用です。電源電圧、放送規格の異なる外国ではお使いになれません。
- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 変なにおいや音がしたら
- 内部に異物が入ったら
- 音は出るが画面が映らないときは
- テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは

- 電源を切る
- 電源プラグをコンセントから抜く
- お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

故障かな?と思ったら

スタンバイ/スリープランプが点滅している	点滅の回数を数えて、テレビの電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。(点滅回数でテレビの状態を知ることができるためです。)
テレビが映らない	電源コードがはずれていませんか? テレビ本体の電源は入っていますか?
画像は出るが、音が出ない	音量が下がりが切っていないですか? イヤホンをつないでいませんか? 画面に「消音」の表示が出ていませんか?
画像が二重、三重になる	アンテナ線がはずれかかっていませんか? 山やビルで反射した電波がアンテナに飛び込み、画像が二重、三重になることがあります。アンテナの位置、角度、高さを調整してください。 突然画像が二重、三重になった場合はお買い上げ店などにご相談ください。
雪が降るような画面、うすい画面、風が吹くとちらつく	アンテナが風でこわれたり曲がったりしていませんか? アンテナの寿命ではありませんか?通常3-5年、海辺では1-2年です。 アンテナ線がはずれていませんか?
はん点や点模様走る	ヘッドライヤー、自動車、バイクなどからの雑音電波が原因です。アンテナはなるべく道路から離してください。
色がつかない、色がおかしい、画面が暗い	メニューで「画質調整」を選び、調整してください。
雑音が多い	フィーダー線を使用していますか?
特定のチャンネルだけが映らない	チャンネルを合わせ直してみてください。
ビデオの画像・音が出ない	接続コードがはずれていませんか? リモコンまたはテレビ前面の入力切替ボタンを押してみてください。
リモコンで操作できない	リモコンの電池が消耗していませんか? テレビ本体のリモコン受光部に直射日光や照明器具の強い光が当たっていませんか?
キャビネットから「ピシッ」というきしきし音が出る	周囲の温度変化でキャビネットが伸縮すると「ピシッ」という音が出る場合があります。故障ではありません。
電源を入れたときにブーンという音が出る	地磁気などの影響を取り除くために働く消磁回路の動作音です。故障ではありません。
テレビの電源を切った直後に、テレビの後ろからパチパチ音が出る	テレビ内部で発生する静電気が原因です。故障ではありません。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、ブラウン管代およびブラウン管の交換にともなう技術料、出張料は2年間無料です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを	「故障かな?と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。
それでも具合が悪いときはサービス窓口へ	お買い上げ店、または添付のソニーご相談窓口のご案内にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
保証期間中の修理は	保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は	修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、カラーテレビの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導によるものです。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

型名: KV-14GP3 / KV-21GP3

故障の状態: できるだけくわしく

購入年月日:

お買い上げ店などを記入しておく、修理の依頼のときなどに便利です。

お買い上げ店	TEL.
お近くのサービスステーション	TEL.

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

This television is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

Printed in Malaysia

SONY

トリニトロン®カラーテレビ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

KV-14GP3 KV-21GP3

© 1997 by Sony Corporation

アンテナと電源をつなぐ

アンテナのつなぎかたは、部屋のアンテナ端子の形や使用するケーブルによって異なります。

下の例から最も近いものを選び、接続してください。

なお、いずれにも当てはまらない場合は、販売店などにご相談ください。

アンテナ端子の形

VHF/UHF、またはVHFまたはUHF

VHFとUHF

使用するケーブルなど

そのままつなぐ
同軸ケーブル EAC-315 (別売り) など

同軸ケーブル EAC-230、250 (別売り) など

同軸ケーブル EAC-315 (別売り) など

フィーダー線 (別売り)

V/Uミキサー (別売り)

付属のアンテナコネクター (Aを参照)

付属のアンテナコネクター (Bを参照)

付属のアンテナコネクター (Cを参照)

アンテナをつないでから、コンセントに差し込んでください。

F型コネクター付きの同軸ケーブルの場合
付属のアンテナコネクターを使わずに、直接テレビのアンテナ端子につなぎます。

F型コネクター

テレビの転倒を防ぐために

お様がテレビに登ったり、押しついたりすると、テレビが倒れてけがの原因となることがあります。スタンドや床、壁などとの間に、適切な転倒防止の処置を行ってください。

A 同軸ケーブルにアンテナコネクターをつなぐ

- 3C-2V*の場合
同軸ケーブル 6 4 10 (mm)
折り返す
- 5C-2V*の場合
同軸ケーブル 6 4 10 (mm)
折り返さない

*つなぐケーブルの太さをあらかじめ、確認してください。

- アンテナコネクター
ツムのロックを外して開ける

- 1 点線部分のリード線ははずし、プラスチック部分にはさみ込む
- 2 同軸ケーブルを差し込み、ペンチなどで締めつける
- 3 芯線を端子に巻きつける
(注)他の金属部分に接触しないように

- 4 ふたをしめる
テレビのVHF/UHF端子へ

B フィーダー線にアンテナコネクターをつなぐ

- 1 芯線をよじる
フィーダー線 15mm
- 2 ネジをゆるめて芯線を巻きつけ、ネジをしめる。
テレビのVHF/UHF端子へ
アンテナコネクター

C V/Uミキサーをつなぐ

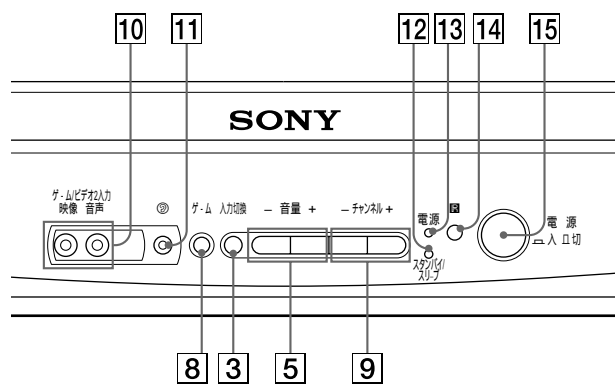
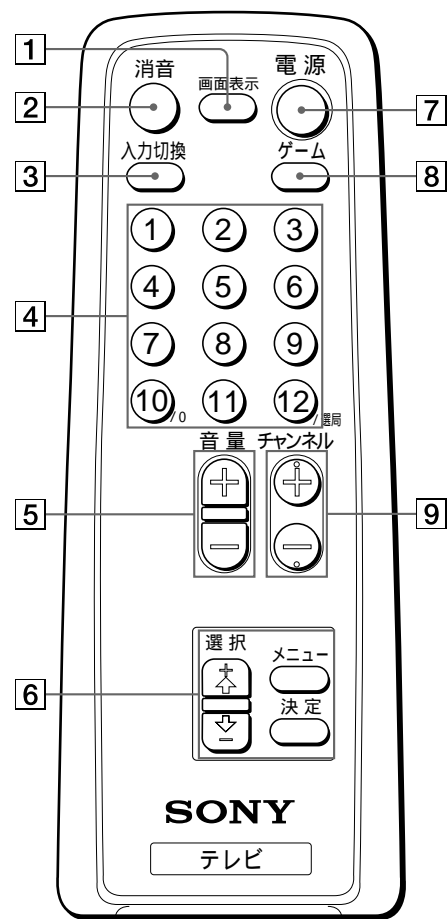
- 1 VHFのアンテナケーブル
V/Uミキサー-EAC-68 (別売り) など
- 2 UHFのアンテナケーブル
ネジをゆるめて芯線を巻きつけ、ネジをしめる
テレビのVHF/UHF端子へ

各部のなまえ

本体のボタンはリモコンの(同じなまえの)ボタンと同じ働きをします。

リモコン

本体前面



- 1 画面表示ボタン
- 2 消音ボタン
- 3 入力切替ボタン
- 4 チャンネル数字ボタン
- 5 音量+/-ボタン
- 6 メニュー操作ボタン
- 7 電源ボタン
- 8 ゲームボタン
- 9 チャンネル+/-ボタン
- 10 ゲーム/ビデオ2入力端子
- 11 イヤホン端子
- 12 スタンバイ/スリープランプ
- 13 電源ランプ
- 14 リモコン受光部
- 15 電源スイッチ

リモコン電池の入れかた

単3形乾電池2個
必ずイラストのように●極側から電池を入れてください。

電池の寿命は、通常の使用で約6か月です。リモコン操作が効かなくなり始めたら寿命ですので、新しい電池とお取り換えください。

テレビを見る

電源プラグを壁のコンセントに入れてください。
テレビ本体の電源スイッチを押して電源を入れます。

電源が入るとテレビが映り、リモコンが使える状態になります。
UHF(13~62チャンネル)を見るには、下記の「UHFを見る」を行ってください。

- 赤いスタンバイ/スリープランプまたは電源ランプが点灯しているか確認する。**
点灯していないときはテレビ本体の電源スイッチを押します。
- チャンネルを選ぶ。**
チャンネル数字ボタン、またはチャンネル+/-ボタンを押します。
自動的に電源が入り、選んだチャンネルが映ります。(電源ボタンでも電源が入ります。)
- 音量+/-ボタンで音量を調整する。**

テレビを消すには
本体の電源スイッチまたはリモコンの電源ボタンを押す。
リモコンの電源ボタンを押したときは、画面が消えてスタンバイ/スリープランプが点灯します。

音だけを消すには
消音ボタンを押す。
再び音を出すには、もう一度消音ボタンを押すか、音量+ボタンを押します。

イヤホンで聞くときは
イヤホンをテレビ前面のイヤホン端子につなぐ。
テレビのスピーカーからは音は出なくなります。

何チャンネルを見ているか確認するには
画面表示ボタンを押す。
チャンネル番号の表示を消すためには、もう一度画面表示ボタンを押します。

放送が終了すると
テレビがついていると、約10分後に自動的に消えてスタンバイ状態になります。(オートシャットオフ機能)

▲ご注意
本機では10キー入力による選局はできません。

UHFを見る / チャンネルを合わせ直す / 放送のないチャンネルをとばす

- リモコンのメニューボタンを押す。
- 選択+/-ボタンを押して「設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 選択+/-ボタンを押して「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 選択+/-ボタンを押して設定したいチャンネル数字ボタンを選び、決定ボタンを押す。
- 選択+/-ボタンを押して「U(UHF)または「V」(VHF)を選び、決定ボタンを押す。
- 選択+/-ボタンを押し、一番きれいに映るところをさがし、決定ボタンを押す。
- 選択+/-ボタンを押して書き換えたいチャンネル表示を選び、決定ボタンを押す。
チャンネル表示を書き換えたいときは決定ボタンを押します。
- 手順4~7を繰り返し、ほかの見たいチャンネルを設定する。
- メニューボタンを押してメニューを消す。

放送のないチャンネルをとばすには
手順4でチャンネル表示を「0」にする。

チャンネル+/-ボタンを押したときに、放送のないチャンネルや見ないチャンネルをとばす(選局しない)ことができます。

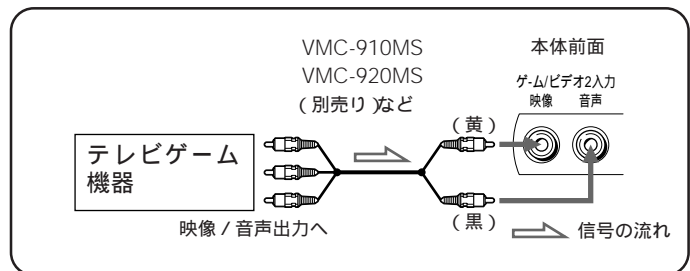
UHFのチャンネル番号について
地域によっては、実際のチャンネル番号で呼ばれず、通称のチャンネル番号で呼ばれていることがあります。新聞のテレビ欄などで確かめください。

テレビゲームをする (ゲームポン機能)

本体前面のゲーム/ビデオ2入力端子につないだテレビゲーム機器の画像を、ゲームボタンを押すだけで楽しむことができます。

テレビゲーム機器を接続するには

本体前面のゲーム/ビデオ2入力端子につなぎます。



テレビゲームをするには

本体またはリモコンのゲームボタンを押す。

本体の赤いスタンバイ/スリープランプが点灯していれば、自動的に電源が入り、ゲーム画面が表示されます。点灯していないときは、本体の電源スイッチを押してください。もう一度押すと、電源が切れます。また、テレビやビデオなど他の入力映像を見ているときも、ゲームボタンを押すと、ゲーム画面に切り換わります。

ゲーム画面中にチャンネルボタンを押すと、テレビに切り換わります。ゲーム画面中に入力切替ボタンを押すと、テレビ→ビデオ1→ビデオ2の順で入力が切り換わります。

ゲーム画面を消すには
ゲームボタンを押す。
テレビはスタンバイ状態になります。電源をスタンバイ状態にしたあとゲームボタンを押すと電源が「入」になり、ゲーム画面に戻ります。

ゲームの画質を調整する

「画質を調整する」をご覧ください。調整後の画質は、テレビゲーム使用後も他の画質調整とは別にそのまま本体に記憶されています。

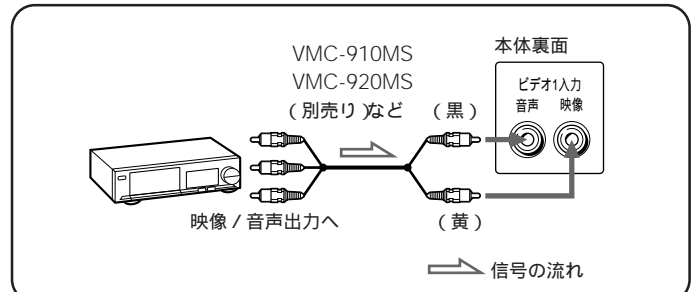
前面のゲーム/ビデオ2入力端子について
ゲーム/ビデオ2入力端子はテレビゲーム機器のほか、カムコーダーなどをつないだときは入力切替ボタンを押すと、ビデオ2に切り換わります。

ビデオなどを見る

本機に接続したビデオデッキなどの画像を見ることができます。

ビデオ機器を接続するには

テレビ裏面または前面のビデオ入力端子を使います。



ビデオの画像を見るには

- 入力切替ボタンを押す。
押すたびに、ビデオ1→ビデオ2→テレビと入力が切り換わります。
- ビデオ機器を再生する。
(ビデオ機器の再生ボタン)

画質を調整する

- メニューボタンを押す。
- 選択+/-ボタンを押して「画質調整」を選び、決定ボタンを押す。
- 選択+/-ボタンを押して調整したい項目を選び、決定ボタンを押す。
(例)明るさを選ぶ場合
- 選択+/-ボタンを押して画質を調整する。
- 手順3~4を繰り返して、他の項目を調整する。
- メニューボタンを押してメニューを消す。

調整項目	⏪ ボタンを押すと	⏩ ボタンを押すと
ピクチャー	コントラストが弱くなり、色が淡くなる	コントラストが強くなり、色が濃くなる
色あい	赤みがかかる	緑みがかかる
色の濃さ	淡くなる	濃くなる
明るさ	暗くなる	明るくなる
シャープネス	柔らかな画像になる	くっきりした画像になる

「標準」について
選択+/-ボタンを押して▶を「標準」に移動し、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

いろいろな使いかた

- 時刻を合わせるには
- メニューボタンを押す。
 - 選択+/-ボタンを押して「設定」を選び、決定ボタンを押す。
 - 選択+/-ボタンを押して「時刻設定」を選び、決定ボタンを押す。
 - ▶が- - -の横にあることを確認して、決定ボタンを押す。
 - 時刻を設定する。
時→分の順に設定します。
選択+/-ボタンを押して数字を送り、決定ボタンを押して、時刻を設定します。
 - 選択+/-ボタンで、▶を「時刻表示」に移動させ、決定ボタンを押す。
 - 選択+/-ボタンで、「入」を選び、決定ボタンを押す。
 - メニューボタンで、メニューを消す。

時刻を消すには
「時刻を合わせるには」の手順7で「切」を選ぶ。

- テレビの消し忘れを防ぐには(スリープ機能)
テレビをつけたままおやすみになっても、「スリープ」を「入」にしておけば約1時間後にテレビが消えます。
- メニューボタンを押す。
 - 選択+/-ボタンを押して「スリープ」を選び、決定ボタンを押す。
 - 選択+/-ボタンを押して「入」を選び、決定ボタンを押す。
本体のスタンバイ/スリープランプが点灯します。
 - メニューボタンを押してメニューを消す。